

★第10回TOSS全国1000会場一斉セミナーin福井★

感動のどっつとも劇

新教科書

どう教えるか！

2月19日(日) 第1部 14:00-16:00 福井教育センター

14:00-15:55 途中休憩あり

講座1 難問に挑戦！ 円周角の作図問題

講座2 教えて、ほめる！（文字式の利用、角と平行線）

講座3 教科書の弱点を補う指導！（比を活用したおうぎ形）

《数 学》 刀祢 敬則 e-mail : hiryusi@nifty.com

《ビギナズ》 刀祢 敬則 e-mail : hiryusi@nifty.com

各会場共通申し込みフォーム

携帯サイト

<http://tossfukui.net/tosssday/sanka/>

<http://tossfukui.net/tosssday/>



教育のポータルサイト TOSSランド <http://www.tos-land.net/>

中学ビギナズセミナー

最初の3日間に
全力を尽くそう！

学級をまとめ、授業を安定させる
中学教師の仕事術！！

2月19日(日) 第2部 16:30-18:30 福井教育センター

16:30-18:05 途中休憩あり

講座1 生徒の気持ちをしっかりつかむ学級開き

講座2 授業のシステムを作り上げる授業開き

講座3 教師としての行動力、担任として対応力を磨く

講座4 教務主任発「若手教師はここをがんばれ！」

18:10-18:30

Q&A講座 みなさんのご質問にお答えします

《資料代》 第1部:数学 1,000円 第2部:ビギナズ 1,000円

ただし、両方参加の場合は、1,500円とします。

中学教師の生きがい!!

※18日ちらしの続きです。

③ 伝統(集団の教育力)が学校を守る!!

その学年は、「3年生を見習いなさい」と一度も言わなかった。

「来年は、あなたたちの番です。あなたたちがあのようにするんです。3年生をよく見ておきなさい。」

普通ならそのように話す。学校の伝統を受けつぎ高めていこうとする。先輩のようになりたい、やってみたいとあこがれる。しかし、そのようなことは一切行われなかった。だから伝統は全く受けつがれなかった。

その結果、3年生になっても何をしてよいか分からず、だらだらしていた。どうしてよいか分からず、不安だけを大きくしながら何となく過ごしていた。

良くも悪くも伝統の力は大きい。校則を守らない生徒も、叱っても聞かない生徒も、伝統から外れようとはしない。集団から外れ、一人ぼっちで生きていこうなどとは考えない。つらくともみんなと同じことをする。多少悪いことでもみんなと同じことをする。良い、悪い、つらい、うれしいは関係ない。恐いのは一人ぼっちだ。外れることだ。

学校行事や部活動など上級生とふれあう機会がある。そこで上級生のがんばる姿を見せることができたなら学年はうまく育っていく。そのようにして伝統は作られていく。

生徒の中に伝統を作る。よい伝統を作れば学校が変わる。集団の力を教育に利用する。学年の雰囲気を作っていく。それが学校の雰囲気、伝統になっていく。

一旦、**伝統(集団の教育力)**ができれば、多少のことが起きても学校は荒れない。教師の指導力が下がっても、家庭環境が難しくても、校則がおかしくとも安定している。**伝統(集団の教育力)**は、校則よりも、叱責よりも、教師の指導力よりも強い。

④ なでしこJapanのようなチームを作る

荒れた学校には伝統がない。受けつがれるべき伝統がない。3年生のまねをするなど教師は言う。それでは学校は立ち直れない。学校に伝統を作る。それが荒れた学校を立ち直らせる方法だ。

どんなに学校が荒れていても、すばらしい3年生がいる。一人もいないはずがない。その3年生を紹介していく。よい面を紹介し受けついでいく。最

初めは細い糸かも知れない。その糸を少しずつ太くしていく。根気強く、我慢強く、あきらめずに、紡いでいく。

澤選手が、チームの伝統を作ったように、学校の伝統を作っていく。澤選手を他のメンバーが信頼しているように、生徒が教師を信頼していけば成功だ。

講座では、荒れた学校(学級)を建て直してきた様子を語ってもらう。それぞれ立場から、**伝統(集団の教育力)**というキーワードで語ってもらう。

19日(日)講座の紹介

新教科書 どう教えるか 14:00~16:00

講座1: 難問に挑戦! 円周角の作図問題

多くの生徒は難問を嫌がる。途中であきらめる。難問に最後まで取り組ませるには工夫が必要だ。円周角の作図問題を使ってその方法をご紹介します。

講座2: 教えて、ほめる! (文字式の利用, 角と平行線)

基礎基本を指導する原則は、教えてほめることである。何をどう教えほめていくのか、どのようにほめるのか、お話しします。

講座3: 教科書の弱点を補う指導! (比を活用したおうぎ形)

ページの関係上、教科書には端折ったり、省略したりしているところがある。それが苦手な生徒にとっては大きな溝となる。それをどう補い教えるのかをご紹介します

最初の三日間に全力を尽くそう!

学級をまとめ、授業を安定させる中学教師の仕事術 16:30~18:30

講座1: 生徒の気持ちを引き寄せる学級開き

「この人ならついて行きたい、信頼できる」と生徒に思わせるような学級開きを紹介する。生徒にこびることなく、ゴマをすることなく、学級をまとめる方法です。

講座2: 授業のシステムを作り上げる授業びらき

授業をしながら、学習のルールを作り上げるにはポイントがある。様々な学習ルールの中で何をどの順番で指導してゆくとよいかを紹介しします。

講座3: 教師としての行動力、担任として対応力を磨く

迷ったとき、行動する。待つのも教育のひとつだ。しかし、若い教師に必要なのは、行動力であり経験から学ぶことだ。行動することで何を学んできたのかを紹介する。

講座4: 教務主任発「若手教師はここを頑張れ!」

若手教師に学んでほしい仕事術がある。その中から若いときにしか学べないこと、若いときに学ばなければいけないことを紹介する。